

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2025年1月10日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2024年12月14日
明治大学卒業予定年月	2026年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ
留学先大学	ジョージア大学(日本語名) University of Georgia(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語 / 英語
留学期間	2024年8月～2024年12月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称:  <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 8月中旬～12月中旬 2 学期: 1月初旬～5月初旬 3 学期: ~ 4 学期: ~
学生数	1785年
創立年	41,615人

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ドル) (1 現地通貨 = 155 円)	B 日本円	備考
授業料	0	円	
宿舍費	4316	円	
食費	2222	円	
図書費	100	円	
学用品費	0	円	
携帯・インターネット費	80	円	
現地交通費	0	円	( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	500	円	
旅費(留学中)	3000	円	
被服費	100	円	
医療費	1230	円	
保険費		46760 円	形態:
渡航旅費		23 万円	
ビザ申請費	380	円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	11928 (=1848840 円)	276760 円	
総計(A+B) ※円		2,125,600 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

## 渡航関連

### 渡航経路

往路 出発地：成田空港 目的地：アトランタ空港 経由地：サンフランシスコ空港

復路 出発地：アトランタ空港 目的地：羽田空港 経由地：ニューヨーク

### 渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：Zipair, Delta airlines 料金：12万

復路 航空会社：Spirit airlines, American airlines 料金：11万 ∴合計：23万

### 航空券購入方法

旅行代理店(店名： )

インターネット(サイト名：スカイキャナー)

その他( )

## 滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前： ECV)     アパート     ホームステイ

2) 部屋の形態

個室     相部屋(同居人数 4 人)

3) 共有部分

バス     トイレ     キッチン( 自炊可     自炊不可)

4) 住居を探した方法：

2つのタイプがあり、その中から留学先が決める

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

交換留学生が多くて、交換留学生向けのプログラムが充実している。ECV に住むと、寮の近くにダイニングホール、ジムがありがたいです。

## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: 学内のヘルスセンター)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: )

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

学内の安全アプリ利用

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

インターネット: ネットの速さが遅いけど、利用できる

携帯電話: 低価格通信会社多二つ利用。(MINT Mobile、Tello mobile)

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地で口座を作るのはそれほど難しくない。私の場合、親から送金されたお金を自分の口座で受け取り、銀行アプリを使ってドルに変換し、ATMで引き出してからアメリカ国内の口座に入金する流れで資金調達を行った。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

電気毛布、室内用のスリッパ、パックご飯、ラーメン、パソコン、iPad、耳栓、基礎化粧品、上着

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
15 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 18 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:     )
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他(     ) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:	
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
FHCE1110: Consumers in Our Society	
科目設置学部・研究科	FHCE
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Rebekah Carnes
授業内容	1 週目: 自由社会における消費者 2 週目: 消費者の需要と売り手の供給の複雑性 3 週目: 消費者のリーダーシップとフォロワーシップ 4 週目: 消費者の自由と制約 5 週目: 詐欺 6 週目: 消費者サービス 7 週目: 慣習と消費 8 週目: 広告、マーケティング、価格設定 9 週目: エネルギーと環境 10 週目: 予算編成と支出 11 週目: 消費者信用、負債、破産 12 週目: 住宅所有 13 週目: 貯蓄と投資 14 週目: 保険の理解と活用 15 週目: 賢い購入方法 16 週目: 消費者を支援する売り手の取り組み
試験・課題等	試験 4 回、課題
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
SCOI1101 : INTRODUCTORY SOCIOLOGY	
科目設置学部・研究科	SCOI
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Dr. Mark Cooney
授業内容	社会の仕組みや人間の行動を研究、家族や社会ネットワーク、経済、文化、道徳などの側面を分析する。また、現代社会の構造や課題を理解するための重要な視点を学ぶ。
試験・課題等	試験4回、ディスカッション4回、毎週
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
FHCE 2100: Introduction to Consumer Economics	
科目設置学部・研究科	FHCE
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Diann Moorman, Ph.D.
授業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 家族における経済的意思決定</li> <li>2. 教育 - どれだけ必要か?</li> <li>3. 家庭による収入の生産</li> <li>4. 家計管理</li> <li>5. 結婚の経済学</li> <li>6. 家の購入と住宅危機の経済学</li> <li>7. 家族を始める - 出生率の経済学</li> <li>8. 家族政策と退職の経済学</li> </ol>
試験・課題等	試験8回
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
PRTM 1100e: Introduction to Travel and Tourism	
科目設置学部・研究科	PRTM
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Dr. B. Bynum Boley
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 導入とオリエンテーション</li> <li>  観光の視点</li> <li>- 観光の歴史</li> <li>  観光分野のキャリア</li> <li>- 観光組織</li> <li>- 旅行者の交通手段</li> <li>- ホスピタリティと関連サービス</li> <li>  流通チャンネル</li> <li>- 観光名所</li> <li>- 旅行と動機</li> <li>- 文化と観光</li> <li>  観光社会学</li> <li>- 観光の構成要素</li> <li>- 需要の測定</li> <li>- 観光の経済的影響</li> <li>  観光政策</li> <li>- 観光計画</li> <li>- 旅程プロジェクト提出</li> <li>- 観光と環境</li> <li>  旅行リサーチ</li> <li>- 観光マーケティング</li> <li>  観光の未来</li> </ul>
試験・課題等	レポート1回、試験6回
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
MARK 3001 Principles of Marketing	
科目設置学部・研究科	MARK
履修期間	秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Dr. Kimberly Grantham
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>- マーケティング概念の紹介</li> <li>- マーケティング倫理の理解</li> <li>- マーケティング環境の分析</li> <li>- 消費者行動の探求</li> <li>- 市場セグメンテーションとポジショニング</li> <li>- マーケティング調査の基本</li> <li>- 製品の概念と開発</li> <li>- マーケティングチャンネルとサプライチェーン</li> <li>- 価格戦略の理解</li> <li>- プロモーションとマーケティングコミュニケーション</li> <li>- サービスマーケティング</li> <li>- グローバルマーケティングの紹介</li> <li>- 戦略的マーケティング管理</li> </ul>
試験・課題等	試験3回、期末任意、毎週クイズ課題
感想を自由記入	

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

マイナビ

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

物流業界

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	TOEFL、面接、選考
留学開始年	1月～3月	ビザ申請
	4月～7月	4月履修登録、チケット購入
	8月～9月	8月留学開始
	10月～12月	10月中間テスト 12月期末及び帰国
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

ジョージア大学を選んだ理由はビジネススクールが優れていたためでした。

ジョージア大学での経験の中でも、特にそのビジネススクールの優れた教育と、グローバル化に力を入れている点が魅力的でした。留学生向けの充実したプログラムや、ECV 寮の近くにあるダイニングホールやジムなど、生活面でも便利な施設が整っており、快適な環境で学びながら成長できました。

交換留学は新しい環境で自分を試し、挑戦する貴重な機会だと思います。不安や経済的な負担もあるかもしれませんが、準備と挑戦を続ければ、必ずや素晴らしい経験になると思います。まずは一步を踏み出して、留学のチャンスを手に入れてください。